

軟X線放射光利用ガイド：基礎科学から先端材料開発まで

松田 巖

軟X線放射光はこれまで物質の化学種同定や電子構造決定に使用されてきました。最近ではナノ領域での空間分解測定や、デバイスや触媒反応の動作環境におけるリアルタイム測定（“オペランド”観測）もできるようになり、燃料電池、太陽電池、触媒などの開発分野でも積極的に使用されつつあります。本講ではそんな軟X線分析法を系統的に分かりやすく解説し、さらに最先端の現場における軟X線実験も紹介します。